とうきょう森づくり貢献認証制度

（二酸化炭素吸収量・貯蔵量評価）

TOKYO FOREST ACTION

「建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度」

様式記入例

様式集

（参考様式４－１）

「建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度」
協定書

甲及び乙は、建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度による認証の申請を共同で行う。また、下記の事項について、協定を締結する。

（１）要領第６条に関する事項（認証状況の公表）

同意する　　同意しない

（２）要領第７条に関する事項（貢献認証書の利用）

同意する　　同意しない

この協定を証するため、正本を２通作成し、甲及び乙がそれぞれ記名押印の上、各自その１通を保有する。

令和６年　８月　１日

甲　（建築主等）

住所　東京都新宿区〇〇町〇―〇
建築主等　森林　太郎　　印

乙　（住宅生産事業者等）

住所　東京都千代田区〇〇町〇―〇
企業等名称　フォレスト建設事務所
代表者名　建築　太郎　　印

（様式４－１）　　令和６年８月１日

東京都知事　　様

申請者　建築主等　住所　東京都新宿区〇〇町〇―〇
建築主等　森林　太郎　　印

住宅生産事業者等　住所　東京都千代田区〇〇町〇―〇
企業等名称　フォレスト建設事務所
代表者名　建築　太郎　　印

「建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度」
認証申請書

建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度実施要領第３条第１号の規定により、下記のとおり認証を申請します。

記

建築物等の名称：戸建住宅（森林太郎邸）

二酸化炭素貯蔵量：　１１．８８　ｔ－ＣＯ２
二酸化炭素排出量：　ｔ－ＣＯ２

２　添付書類
（１）協定書（参考様式４－１）の写し
（２）二酸化炭素貯蔵量及び二酸化炭素排出量算定表(参考様式４－２)
（※二酸化炭素貯蔵量のみの申請の場合は、二酸化炭素排出量に関する項目への記入は不要）
（３）多摩産材出荷証明書の写し
（４）建築確認申請書の写し
（５）工事完成写真

（参考様式４－２）

「建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度」

二酸化炭素貯蔵量及び二酸化炭素排出量算定表

（１）住宅に使用されている材積

スギ使用材積

ひき角材【スギ】厚：75 [mm]以上、幅：75 [mm]以上							
名称	断面				長さ	本数	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
梁桁	135	×	300	×	6000	1	0.2430
梁桁	135	×	300	×	4000	2	0.3240
梁桁	120	×	270	×	6000	2	0.3888
梁桁	135	×	270	×	4000	3	0.4374
梁桁	120	×	270	×	3000	6	0.5832
梁桁	120	×	240	×	5000	2	0.2880
梁桁	120	×	240	×	4000	4	0.4608
梁桁	120	×	240	×	3000	8	0.6912
棟木	120	×	150	×	4000	5	0.3600
桁	120	×	120	×	4000	17	0.9792
桁	120	×	120	×	3000	10	0.4320
柱	120	×	120	×	3000	48	2.0736
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							7.2612

ひき割材【スギ】厚：75 [mm]以下、幅：厚の 4 倍未満							
名称	断面				長さ	数量	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
間柱	30	×	90	×	3000	60	0.4860
間柱	30	×	60	×	3000	132	0.7128
間柱	30	×	60	×	3000	30	0.1620
筋交	45	×	90	×	4000	10	0.1620
筋交	45	×	90	×	3000	20	0.2430
筋交	30	×	90	×	4000	6	0.0648
筋交	30	×	90	×	3000	6	0.0486
鴨居	45	×	120	×	2000	30	0.3240
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							2.2032

板材【スギ】厚：75 [mm]以下、幅：厚の 4 倍以上							
名称	断面				長さ	数量	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
天井版	9	×	300	×	4000	12	0.1296
天井版	9	×	300	×	3000	10	0.0810
天井版	12	×	120	×	4000	40	0.2304
天井版	12	×	120	×	3000	10	0.0432
床下地	12	×	150	×	4000	10	0.0720
床下地	30	×	150	×	4000	10	0.1800
床下地	30	×	150	×	3000	10	0.1350
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							0.8712

ヒノキ使用材積

ひき角材【ヒノキ】厚：75 [mm]以上、幅：75 [mm]以上							
名称	断面				長さ	数量	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
土台	120	×	120	×	4000	24	1.3824
土台	120	×	120	×	3000	10	0.4320
土台	120	×	120	×	2000	10	0.2880
桁	150	×	330	×	5000	1	0.2475
桁	150	×	360	×	5000	1	0.2700
桁	150	×	330	×	4000	2	0.3960
桁	120	×	270	×	4000	1	0.1296
桁	120	×	270	×	3000	3	0.2916
桁	90	×	120	×	4000	4	0.2304
桁	120	×	90	×	4000	4	0.1296
柱	120	×	120	×	3000	10	0.4320
柱	120	×	120	×	3000	22	0.9504
柱	120	×	120	×	3000	25	1.0800
柱	180	×	180	×	3000	3	0.2916
柱	150	×	150	×	3000	2	0.1350
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							6.6861

ひき割材【ヒノキ】厚：75 [mm]以下、幅：厚の 4 倍未満							
名称	断面				長さ	数量	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
敷居	45	×	120	×	2000	40	0.4320
玄関枠	55	×	215	×	1000	1	0.0118
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							0.4438

板材【ヒノキ】厚：75 [mm]以下、幅：厚の 4 倍以上							
名称	断面				長さ	数量	材積
	厚[mm]		幅[mm]		[mm]	[本]	[m3]
天井板	12	×	180	×	4000	18	0.1555
天井板	12	×	180	×	3000	30	0.1944
天井板	12.5	×	197	×	4000	15	0.1478
縁甲板	12	×	120	×	4000	45	0.2592
縁甲板	15	×	120	×	4000	3	0.0216
縁甲板	15	×	120	×	4000	5	0.0360
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
		×		×			
合計							0.8145

（２）製材工場での木質バイオマス燃料利用率

燃料利用率　　％

（３）製品輸送距離

（a）原木輸送　　km

（b）製材輸送　　km

（４）二酸化炭素排出量算定結果

	森林施業	製造（加工）	製造（乾燥）		輸送	単位
ＧＨＧ排出量（二酸化炭素換算）			ひき角【スギ】			Kg-CO2
			ひき角【ヒノキ】			
			ひき割【スギ】			
			ひき割【ヒノキ】			
			板【スギ】			
			板【ヒノキ】			
各段階合計						t -CO2

二酸化炭素排出量　合計　　ｔ－ＣＯ２

（５）二酸化炭素貯蔵量算定結果

樹種	貯蔵量	単位
スギ	5.95	t -CO2
ヒノキ	5.93	t -CO2
合計	11.88	t -CO2

二酸化炭素貯蔵量　合計　　11.88　ｔ－ＣＯ２

上記数値の算出に当たり、適正に計算をしたことを報告する。

令和６年　８月　１日

氏名：　　森林　太郎　　印

（様式４－６）　　令和６年　９月　１日

東京都知事　　様

申請者　住所　○○○○○
企業等名称　○○○○○
代表者名　　○○○○○　　印

「建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度」

変更届出書

令和６年８月１日付けで提出した様式　４－１　の内容について、変更が生じたので、建築物等による二酸化炭素貯蔵量認証制度実施要領第３条第５項の規定により、別紙のとおり変更を届け出ます。